

ニューズレター No.23

日本リメディアル教育学会 (JADE)

<http://www.remedial.jp/> 発行人 穂屋下 茂

2009 (平成 21) 年 9 月 16 日発行

全国大会

今年の全国大会は 9 月 1 日と 2 日に、千歳科学技術大学で開催され、参加登録者数 300 人を超える盛会のうちに幕を閉じました。

1. 前夜祭

大会前日の 8 月 31 日に、全国大会前夜祭が行われました。参加者は 40 人を超え、ゆにガーデン会議室 (北海道夕張郡由仁町伏見 134-2) にて、理事会とティーチンが行われました。

理事会は、13 時から 16 時まで行われ、以下の事項について審議されました。

(1) 2008 年度事業報告

- ①全国大会の実施
- ②支部大会の実施
- ③学会誌の発行

(2) 2008 年度決算の報告と承認

(3) 当面の課題

- ①学会名称の検討
- ②決算時期、役員任期の変更
- ③名簿の公開
- ④今後の事務局の検討事項
- ⑤分野別活動の活性化方策
- ⑥支部活動の活性化方策

(4) 2009 年度・2010 年度役員を選出

- ①信任投票の結果報告
- ②会長の選出

(5) 2009 年度事業計画 (案)

- ①全国大会の実施
- ②支部大会の実施
- ③学会誌の発行

(6) 2009 年度予算 (案)

(7) その他

ティーチンでは、聖学院大学の小川 洋 先生、LEC 東京リーガルマインド大学の鷺北貴史 先生、札幌大学の篠崎 恒夫 先生、広島修道大学の中園 篤典 先生により、それぞれの立場での教育に対するお考えが報告されました。報告者と参加者との間に活発な討論が進められ、有益な意見交換を行うことができました。

2. 全国大会

9 月 1 日 12 時から受付が開始されました。13 時 15 分から Appalachian State University 教授/the National Center for Developmental Education 所長の Hunter R. Boylan 先生による特別講演「Techniques for developing college student literacy」、14 時 55 分から学会総会が行われました。

学会総会では、選出された浅野享三議長 (南山短期大学) の進行により、以下の議事が審議されました。新会長に、佐賀大学の穂屋下茂先生が就任することが承認されました。

- ①前年度事業報告
- ②前年度決算報告・監査報告 (別紙 1)
- ③理事選挙結果報告
- ④新役員承認 (別紙 2)
- ⑤新年度事業方針
- ⑥新年度予算案 (別紙 3)

新会長から⑤新年度の事業方針と⑥新年度予算案が報告されました。特に、⑤新年度の事業方針は、

- ・リメディアル教育推進のバックアップをする全国大会と地方支部大会の開催
- 学会誌の発行
- ・理事の役割分担のさらなる明確化
- ・部会の活性化
- ・会則の見直し

であり、承認されました。

9 月 1 日の午後のセッション (16 時 10 分～18 時 10 分) は、1 つのシンポジウム (日本語部会) と 5 つのセッション (英語、学習支援、ICT 活用、2 つの一般) が行われました。懇親会は千歳の ANA クラウンホテル

に場所を移して盛大に行われ、来年度の全国大会の開催校を湘南工科大学とすることが発表され、実行委員長の水町先生がご挨拶されました。

9月2日は10時から受付が開始され、午前中のセッション(10時30分~12時)は、1つのシンポジウム(産学連携)と5つのセッション(英語、日本語、学習支援、ICT活用、一般)が行われました。12時から、小野前会長から講話を賜りました。午後の前半のセッション(13時15分~14時45分)は、1つのシンポジウム(学習支援センター)と5つのセッション(英語、日本語、一般、ICT活用、産学)が行われました。午後の後半のセッション(17時~18時30分)は、1つのシンポジウム(自律研究・英語)と5つのセッション(3つの一般、ICT活用、産学)が行われました。

いずれのシンポジウム、セッションともに充実した報告、活発な議論が行われました。会場を提供してくださった、千歳科学技術大学様と実行委員会の皆さまにこの場を借りて感謝の意を表したいと思えます。

学会誌第4巻第2号

学会誌「リメディアル教育研究」第4巻第2号は現在編集中です。

「学士力とリメディアル教育」を特集し、8編の依頼記事(特集企画関係)で構成され、6編の投稿論文が採録される予定です。

全国大会で講演された内容について、学会誌に論文として投稿していただきますようお願いいたします。

支部大会のお知らせ

九州・沖縄支部では、11月7日に支部大会を計画しています。今回は、ICTの教育への応用を対象にしたフィンランドで最大の学術講演会である ITK: Interaktiivinen Tekniikka Koulutuksessa

(Interactive Technology in Education)が福岡で開催する ITK-FUKUOKA2009 との合同開催といたします。

フィンランドからの講演と JADE 関連の講演に加え、一般講演としてポスターセッションでの研究発表会を実施します。講演は英語で行われますが、ポスターセッションでは、英語または日本語で意見交換していただけます。また、企業展示や情報交流会も予定しています。

参加登録については、九州・沖縄支部長 寺田 貢に、電子メールで、氏名・所属・メールアドレス・情報交流会参加の有無を2009年11月5日までにお知らせください。なお、参加費は論文集を作成する費用として¥2,000-とさせていただきます。

一般講演(ポスターセッション)の申し込みについては、九州・沖縄支部長 寺田 貢に電子メールで、発表者氏名、所属、題目、概要(英文200単語まで)を2009年9月28日までにお知らせください。

一般講演(ポスターセッション)論文原稿提出は、大会ホームページからフォーマットファイル(Word形式)をダウンロードし、キーワード3個、図表なども含め英文でA4サイズ(297mm×210mm)2枚のファイルを、日本リメディアル教育学会九州・沖縄支部長 寺田 貢に電子メールで、2009年10月20日までにご送付ください。なお、提出原稿の校正は行いません。原稿の完成度は著者の責任とします。

提出された論文は製本し、論文集として当日配布します。

以上の連絡先については、以下のとおりです。

九州・沖縄支部長 寺田 貢
福岡大学理学部物理科学科
mterada@fukuoka-u.ac.jp

大会ホームページ

<http://www.cis.fukuoka-u.ac.jp/~mterada/jade/info.html>

【文責】寺田 貢

(別紙1)

日本リメディアル教育学会 2008年度 決算(案)

	予算			決算	
	数量	単価	合計	数量	合計
I 収入の部					
1 会費収入					
正会員 個人	300	4,000	1,200,000	392	1,568,000
賛助会員 大学	22	10,000	220,000	22	220,000
賛助会員 企業	30	30,000	900,000	25	750,000
(小計)			2,320,000		2,538,000
2 事業収入					
印税収入	2		200,000		138,884
学会誌収入					32,000
全国大会余剰金					494,624
ハワイシヨイントミーティング余剰金					102,475
(小計)			200,000		767,983
3 補助金等収入					
寄付金					
4 雑収入					
受け取り利息			5,000		3,237
当期収入合計(A)			2,525,000		3,309,220
II 支出の部					
1 事業費					
全国大会運営・事務費	1	300,000	300,000		200,420
ハワイシヨイントミーティング運営費					400,000
地方部会・専門部会事業費	5	30,000	150,000		60,000
07年度学会誌印刷費・封入・			700,000		558,022
08年度学会誌印刷費・封入・			700,000		746,017
ハワイシヨイントミーティング抄録集印					165,900
(小計)			1,850,000		
2 一般管理費					
会員管理(会費・名簿管理)	(12)	31,500	378,000		439,130
年会費の返還					36,000
人件費(アルバイト)	(50)	1,000	50,000		34,500
通信費			200,000		81,688
会議費			40,000		27,076
事務用品費			40,000		16,632
学会誌事務管理費			210,000		
ウェブサイト維持管理費	年間	150,000	150,000		150,420
雑費(謝金)			50,000		30,000
(小計)			780,000		
3 予備費					
予備費			50,000		
当期支出合計(B)			3,018,000		2,945,805
当期収支差(A)-(B)			-493,000		363,415
前期繰越収支差額(C)			4,143,546		4,143,546
次期繰越収支差額(A)-(B)+(C)			3,650,546		4,506,961

本決算案に対する監査結果が承認されました。

(別紙 2)

日本リメディアル教育学会
2009年度及び2010年度役員

	氏名	所属	専門
理事	小松川 浩	北海道	理系
理事	壁谷 一広	東北	英語
理事	石田 雅近	関東	英語
理事	小川 洋	関東	学習支援
理事	小野 博	関東	理系
理事	金田 徹	関東	理系
理事	酒井 志延	関東	英語
理事	竹内 芳衛	関東	理系
理事	馬場 眞知子	関東	日本語
理事	久村 研	関東	英語
理事	水町 龍一	関東	理系
理事	佐藤 実	中部	理系
理事	岩崎 光伸	関西	学習支援
理事	植松 茂男	関西	英語
理事	小畑 力人	関西	学習支援
理事	椋本 洋	関西	理系
理事	村上 裕美	関西	英語
理事	中園 篤典	中国	日本語
理事	小菌 和剛	九州	学習支援
理事	川瀬 義清	九州	英語
理事	高橋 正克	九州	学習支援
理事	寺田 貢	九州	理系
理事	穂屋下 茂	九州	理系
監事	清田 洋一	関東	英語
監事	谷川 裕稔	四国	学習支援

英語 8 日本語 2 理系 9 学習支援 6

(別紙 3)

日本リメディアル教育学会 2009 年度 予算 (案)

I 収入の部	数量	単価	合計	
1 会費収入				
正会員 個人	460	4,000	1,840,000	
賛助会員 大学	26	10,000	260,000	
賛助会員 企業	40	30,000	1,200,000	
(小計)			3,300,000	
2 事業収入				
印税収入・広告収入			56,182	
3 補助金等収入				
寄付金				
4 雑収入				
受け取り利息			5,000	
当期収入合計(A)				3,361,182
II 支出の部				
1 事業費				
全国大会運営・事務費			200,000	
地方部会・専門部会事業費			60,000	
08年度学会誌印刷費・封入			600,000	
09年度学会誌印刷費・封入			600,000	
(小計)			1,460,000	
2 一般管理費				
会員管理(会費・名簿管理)	(12)	50,000	600,000	
通信費(会費請求発送費)			48,000	
会議費			200,000	
事務用品費			40,000	
学会誌事務管理費			210,000	
HP制作費(09年度のみ)			200,000	
HP維持管理費	年間管理	150,000	150,000	
(小計)			1,448,000	
3 予備費				
予備費			1,000,000	
当期支出合計(B)				3,908,000
当期収支差(A)-(B)				-546,818
前期繰越収支差額(C)				4,506,961
次期繰越収支差額(A)-(B)+(C)				3,960,143

本予算案が承認されました。